

●コース距離: 18.4km  
●歩行時間: 約4時間30分

<千住宿>

- 1 JR北千住駅 ↓1.4km
- 2 奥の細道矢立初めの碑 ↓1.0km
- 3 宿場町通り ↓4.2km
- 4 鷲神社 ↓3.6km
- 5 浅間神社 ↓0.3km
- 6 火あぶり地藏 ↓1.7km

<草加宿>

- 7 東福寺 ↓0.4km
- 8 札場河岸公園 ↓0.6km
- 9 草加松原の松並木 ↓1.6km
- 10 蒲生の一里塚 ↓0.8km
- 11 清蔵院 ↓2.2km
- 12 照蓮院 ↓0.6km

<越谷宿>

- 13 東武伊勢崎線越谷駅

12 照蓮院

武田勝頼の遺児「千徳丸」は、天正10年(1582)にこの地に落ち延びていたが、早世してしまったので、その菩提を弔うために立てられた。

11 清蔵院

越谷では数少ない江戸時代初期の建造物。山門の龍は左甚五郎の作といわれ、夜な夜な山門を抜け出している近所の畑を荒らすので、金網で囲ったという。



10 蒲生の一里塚

埼玉県内の日光街道沿いに唯一残っている一里(約4km)毎に置かれた道中の道しるべが、綾瀬川と出羽堀が合流する蒲生愛宕町にある。



9 草加松原の松並木

綾瀬川沿いに南北約1.5km続く松並木で、江戸時代から「千本松原」と呼ばれ親しまれている。草加宿時代の面影を現代に伝えるシンボルとなっている。

7 東福寺

草加宿を開宿したという大川図書が慶長11年(1606)に創建した。境内には大川図書の墓や、江戸落語中興の祖である石井宗叔の碑などがある。

8 札場河岸公園

綾瀬川を臨む草加松原遊歩道の南端にある公園で、かつて賑わった舟運の河岸場が復元されているほか、園内には五角形の望楼や奥の細道にちなんだ芭蕉像などがある。

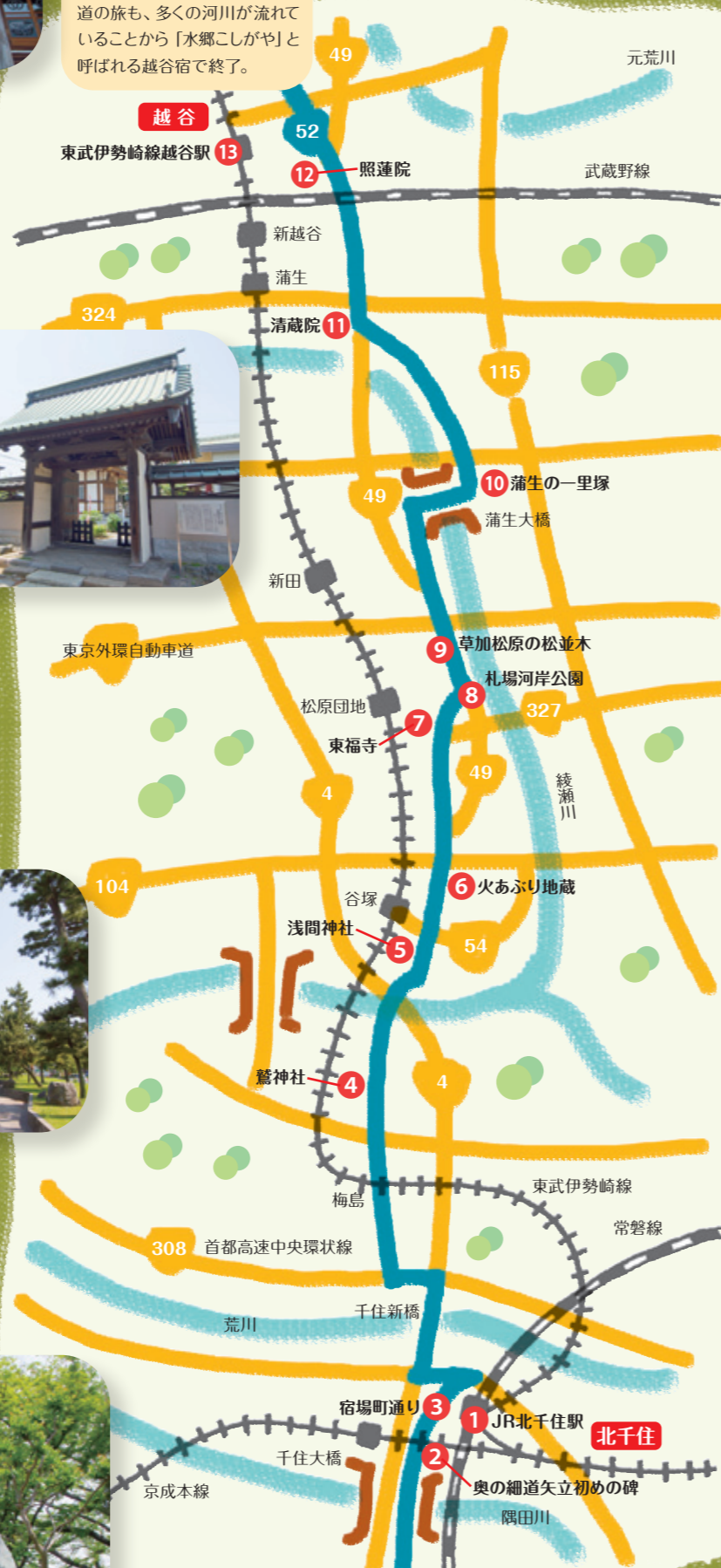


13 東武伊勢崎線越谷駅

歴史の痕跡を探して歩く日光街道の旅も、多くの河川が流れていることから「水郷こしがや」と呼ばれる越谷宿で終了。



# Walking Course



# 快汗ウォーキングコース



## 日光街道の千住宿から草加宿を抜けて越谷宿まで、歴史の痕跡を探して歩く1日コース

江戸時代の主要五街道の一つとして整備された日光街道は、日本橋から日光東照宮までの140kmを結ぶ街道に21の宿場が置かれていました。今回ご紹介するコースは、日光街道第一の宿場・千住宿を発ち、せんべいの香り漂う草加宿を抜けて越谷宿まで、古い町並みや道標など歴史の痕跡を探して歩く旅です。



4 鷲神社

島根ばやしで一般に知られている開運、子育ての古社。8代将軍吉宗公御成の將軍石や、区内最古の学問所・吉田順庵塾跡がある。

1 JR北千住駅

隅田川と荒川に挟まれた千住地区にあり、江戸時代から日光街道の宿場町として発展したことから、地区の中心にあるこの駅は、多くの路線が乗り入れるターミナル駅となっている。



2 奥の細道矢立初めの碑

芭蕉の「奥の細道」の旅が千住から始まったことを記念して、隅田川に架かる千住大橋の北千住側の袂に建てられている。



5 浅間神社

富士浅間神社が正式名称で、富士山の神霊が祭られている。江戸時代に富士山参詣の流行から各地に富士講が生まれ、浅間神社が建てられた。本殿の木彫は宮彫刻の粋といわれる。



6 火あぶり地藏

千住の孝行娘が母親の大病を聞いて帰宅を願い出たが許されず、奉公先に火をつけ、捕まって火あぶりの刑に処せられた。村人が娘を哀れに思い建立したという地藏堂。



3 宿場町通り

北千住駅前のメイン通りを横切って荒川までの道が宿場町通りとなる。ここが千住宿の中心で、商家造りの「横山家」や絵馬屋の「吉田家」などの古建築に出会える。